

-----3月30日-----

今週のアウトルック（3/30～4/3）

先週ドル円は97円から99円までのレンジ相場でした。一時的に下落トレンドを示唆するような動きはありましたが、レンジの下限を超えることは年度末という状況を考えあわせますと難しかったように思います。

一方、ユーロ円は木曜日あたりまで、ユーロ高を試す動きとなり134円近くまで上昇しましたが、週末一気に129円台まで売られています。他のクロス円も同じような動きだったと思います。

今週の動きですが、年度末までの動きと4/1以降の動きで違ったものになるように思います。年度末まではもみ合いの動き、または一時的な円安の動きを考えますが、4/1以降はレンジ下限のサポートを試す動きになるように思います。

ドル円は98円だいでもみあったのち、97円を破って下落するかどうかは、株価の動きに左右されそうです。4/1以降、日経平均が8000円以下へ下落するような動きを取る場合は、97円を破り、94円あたりを目指す円高が進んでもおかしくないように思います。

ユーロも売られやすい状況が続くように思います。週初は先週末の反動から、若干買い戻される動きも考えられますが、週末にかけては128円あたりのサポートを破りに行くことを想定しても良いように思います。ユーロ円も日経平均、NYダウの動きに左右されそうですが、8000円以下へ下落した場合は128円のサポートを破る可能性が高くなるように思います。

ポンド円もユーロ円と同じような動きを考えています。

ただ、今のところあまり意識されてはいませんが、北朝鮮のテポドン2発射に関する地政学的リスクを考慮しておく必要はあるように思います。もし、発射されて、日本国内に着弾するようなことがあった場合は、一時的にせよ一気に円安が進む可能性はあると思います。

システムトレード的アドバイス

「システムトレードの考え方を知る」

システムトレードに関心がない、あるいはあまり肯定的な見方をしていない人でも、システムトレードの考え方をすることは価値のあることだと思います。

- ・システムトレードは技術的に難しい
- ・相場観でトレードしてこそ面白みがある

とかたずけてしまう前に、一度システムトレード関係の本を一冊お読みになることをお勧めします。

実践的な本や技術的な解説の本ではなく、基本的な考え方を中心に書かれている本が良いかと思います。

「システムトレードの優位性は技術的な面ではなく、考え方そのものにある」と私は考えています。

裁量トレードを手掛ける上でも非常に役立つ考え方だと思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。